

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	短期海外研修C	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科三年制		コース名	スポーツインストラクターコース		開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習			
教科書/教材	解剖学実習に関する事前課題資料を配布						
担当教員情報							
担当教員	鈴木憲幸			実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー		
学習目的							
アメリカのスポーツ文化に触れ、学び、スポーツ産業を担う人間として成長することを目的とします。また異国の文化や多人種との交流を通じて人間的に成長することも目的とします。 今までの自分自身の価値観や感覚に新たな感受性が加わるように、異国にてチャレンジと失敗を繰り返し経験値を高めてください。研修期間中すべての場面において経験値を高める機会がたくさんあります。ひとつひとつの場面で積極的にコミュニケーションをはかりましょう。							
到達目標							
スポーツトレーナー科、スポーツトレーナー科三年制、スポーツ健康学科、スポーツ健康学科三年制すべての学科・コースにおいて人間的な成長をすることを一番の目標とします。 研修参加前に自分自身の目標を定めます。そのうえでアメリカ本土の各大学やスポーツ施設において様々な経験をします。各自の研修目標を達成できるように挑戦し、ひとつでも多くの目標を達成して自身の成長を図ることを目標とします。							
授業概要	・アメリカのスポーツ文化について学んでいきます。日本とのスケールの違いを体感してください。そして、なぜアメリカのスポーツ文化がこれほどに大きくなったのかを自分なりに考えてみてください。 ・またスポーツ先進国と呼ばれているアメリカのスポーツ医科学への考え方や取組み方なども同時に学び、自分に不足している部分(知識・技術など)を確認し、課題を見つけ自身の今後に役立てます。						
注意点	・現地コーディネーター、引率教員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないでください。 ・貴重品の管理には注意してください。とくにパスポートの紛失がないようにしてください。 ・たくさんの経験をして頂くため過密スケジュールとなります。各自、体調管理の徹底をしてください。 ・ホテルでの朝食をしっかりと摂ってください。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	20%	解剖学実習に向けた事前課題を行います				
	小テスト	0%					
	レポート	30%	研修参加にあたり各自で目標設定をして、最終的に各自で自己評価をします				
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	50%	研修中の受講態度や研修に臨む姿勢を評価します				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	オリエンテーション			海外研修の概要・行程を理解します			
2回	異文化交流			UCLA等で異文化に触れ、日本文化との違いを理解しましょう			
3回	大学スポーツ施設視察			UCLA等の米国の大学を視察することにより、日本のスポーツ文化との違いを理解します			
4回	献体解剖学①			献体解剖学にて深く人体について理解します			
5回	献体解剖学②			献体解剖学にて深く人体について理解します			
6回	献体解剖学③			献体解剖学にて深く人体について理解します			
7回	献体解剖学④			献体解剖学にて深く人体について理解します			
8回	スポーツクリニック視察			スポーツ専門のクリニックを視察し、最先端のスポーツ医学を理解します			
9回	アスリートのリハビリ			アスリートに対してリハビリの考え方や現場を見ることにより、アスレティックリハビリテーションを深く理解しましょう			
10回	プロスポーツ施設視察			MLB球場などの視察から、スポーツを広く捉えることができるような視野を習得します			
11回	プロスポーツ観戦①			MLB・NBAなどを実際に観戦し、スポーツ文化・スポーツビジネスについて広く理解します			
12回	プロスポーツ観戦②			MLB・NBAなどを実際に観戦し、スポーツ文化・スポーツビジネスについて広く理解します			
13回	ストレングス&コンディショニング実技			本場米国のストレングス&コンディショニングを理解します			
14回	パーソナルトレーナー視察			本場米国のパーソナルトレーナーからマインド・仕事内容を学び理解します			
15回	フィットネスジム視察			フィットネスジムの規模・機材の違いなど、フィットネスジムについて広く理解します			